

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 03 13	中期総合計画主要施策番号	3-02,5-06	担当課	部・課	健康福祉部 医療推進課	
事業名	へき地診療所設備整備事業				内 線	2619	
					E-mail	iry@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S61 ~	根拠法令等	医療施設等設備整備費補助金交付要綱				
実施方法	へき地診療所を開設する市町村に対して補助金を交付する。					国庫・県単	国庫補助事業

  

事業の概要等	目的 (必要性)	無医地区及び無医地区に準じる地域において、診療所を整備、運営することにより、地域住民の医療を確保する。				
	対 象	市町村				
	目指すべき姿	無医地区及び無医地区に準じる地域において、地域住民の医療が確保される。				
	事業内容	へき地診療所の開設者が行う医療機器の整備事業に対して補助する。(補助率:[国]1/2)				

  

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 小川村国保直営診療所(小川村)、大鹿村立診療所(大鹿村)、飯田市立上村診療所(飯田市)、売木村国保直営診療所(売木村)、木曽ひよし診療所(木曽町)に対して、補助金を交付。
	最終予算額 (A)		千円	9,318	23,662	11,715	
	決 算 額 (B)		千円	5,459	16,484		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	0	0	0	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.03	0.03	0.03	
	概算人件費 (C)		千円	250	248	248	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	5,709	16,732	11,963		

  

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績  (効果指標 算出式) 決算額(当初予算額)/設備整備箇所数
	設備整備箇所数(活)	箇所	2	5	6	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 1箇所当たりの整備費	千円/箇所	2,730	3,297	1,953	

  

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価				評価区分
	へき地診療所において、X線画像診断システム等の医療機器を整備する。	へき地診療所において、予定していた診断装置等が整備された。				b 期待どおり

  

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・へき地診療所における設備整備の要望が多くなっており、事業のニーズが増加している。 ・医療機関の設備整備には多額の経費を要し、県が関与して事業者に助成することは必要。 ・事業内容は事業者から提出される事業計画を精査して判断しており、当面、有効性・効率性を高める余地はない。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	へき地診療所は、収入規模が小さく、経営的に苦しいため、医療機器等の整備が十分に行われない傾向がある。このため、へき地診療所の経営上の負担を軽減するため、引き続きへき地診療所の設備整備に対して支援をしていく必要がある。				
	特記事項					